滿洲日報
朝夕刊共十四頁

對英三割五分目標に ドイツ海軍復興計畫 潜水艦建造に着手す

【ロンドン二十九日發國通】ヴェルサイユ條約第五編軍事條項廢棄を宣言して公然再軍備過程に乘出したドイツ政府は陸空兩軍の擴充に引續きヴェルサイユ條約第百九十一條を廢棄、早くも潜水艦十二隻の建造に着手したが更に海上制覇に邁進、尨大な海軍復興工策に乘出す方針と傳へられる、大海軍復興の目標は總噸數において英國海軍力の三割五分、四十三萬噸の實現にあるといはれるが、消息通がベルリンから接受した報道によればドイツ政府は先づ右目標實現の第一歩として三萬五千噸の主力艦を樞軸とし、航空母艦、潜水艦等凡ゆる艦種を網羅し均等の取れる精鋭海軍を建設する方針と解される、而して之が内容は三萬五千噸戰鬪艦五隻乃至八隻、一萬噸ポケット戰鬪艦六隻、甲級並に乙級巡洋艦二十五隻乃至四十隻、驅逐艦五十隻乃至七十隻、航空母艦數隻、小型潜水艦四十隻乃至五十隻であるといはれてゐる

【註】同盟及び聯合國と獨逸國との平和條約

第百九十五條 波羅的に至る自由航行を各國に保障する爲め獨逸國は北緯五十五度二十七分及び北緯五十四度の兩緯線と東經九度及同東經十六度の兩子午線とを劃したる區域内にがいて要塞を構築することを得ず又北海波羅的海間の海路を管制すべき砲を裝備することを得ず、右區域内に現存する要塞は同盟國政府の監視下に且其の指定期間内に之を破壊し其の砲を除去すべし

獨逸國政府は波羅的海北海間の海峽及隣接水域に關する一切の水路圖誌にして其の現に有するものを主たる同盟國及聯合國政府に提供すべし

獨逸兩造船所活況

【ベルリン二十九日發國通】ドイツ政府の潜水艦建造問題については政府當局は勿論各新聞も底氣味惡いほどの沈默を續けてゐるが、計畫は既に進捗しハンブルッグ、キール兩造船所に命じて小型潜水艦の建造に着手することは最早公然の秘密とされてをり既に龍骨の備へつけも終つて居り、潜水艦の建造開始と共に大戰以來久しく閉鎖されてゐたキール潜水學校も乘組員の養成に着手した模樣でこゝ數日間軍港附近はキール潜水艦の腕章を附けたナチス青年がしきりに濶歩してゐるのが目立つてゐる

英下院の質問 獨逸潜水艦問題

【ロンドン二十九日發國通】ドイツの潜水艦建造問題はイギリス朝野に大きな衝動を與へて居るが二十八日午後の下院で各派議員からの質問に對しサイモン外相は

ドイツ政府は二百五十噸の潜水艦十二隻の建造注文を發したとイギリス政府に通知して來て居る、次にキール潜水學校を開校したとの説については未だ報告に接して[illegible]

[illegible]ヤルス・チエンバレン氏は

ドイツが斯樣に潜水艦の建造に着手して居るに拘らずイギリス政府は依然ドイツ政府と新なる海軍會議を行ふと云ふのか

と質問したがサイモン外相は

この質問に對しては今の處一寸御答へする事が出來ない

と答へた

英、嚴重抗議か 佛伊と打合せの上

【ロンドン二十九日發國通】陸空軍の擴張に次いで今回また海軍の充實に乘り出して來たヒットラー獨總統の方針に對し流石のイギリスも最早この儘放置出來ないといふので極秘裡に對策を練つて居る模樣である、即ちマクドナルド首相以下有力閣僚は二十八日非公式に會合してドイツの潜水艦建造問題につき協議の結果、先づフランス、イタリー兩國政府と打合せを遂げることに決定した、イギリス政府はこの際嚴重なる抗議をドイツに叩きつけて反省を求むることに決し、目下その抗議文を練つて居るといはれてゐる

英獨會談 遂に延期 獨の申出により

【ロンドン二十九日發國通】二十九日正午駐英ドイツ海軍武官ワスネル大佐はチャトフイールド英軍令部長を訪問、獨政府の英獨會談日取延期を申出で、イギリス側もこれを諒としたと解される

即ちイギリス最初の意向は英獨海軍會談は五月初旬と豫定したのであるが、ヒットラー總統より是非それに先だつて海軍問題に關する獨政府の態度を宣言を以て發表したいから會談はそれ以後に延期されたいと申し出たのでイギリス側もその趣旨を諒として會談日取を延期する事に決したものである

ヒットラー總統の右宣言は五月の第二週となるべく、從つて英獨會談も約半月延期される模樣であるが、ヒットラ總統が英獨會談日取延期を懇請してまで斯かる宣言を發せんとしてゐるものは國内的及び對外的にこの宣言を如何に重視せるかの證左なりとして注目を惹いてゐる

英獨會商の ドイツ代表顔觸

【ロンドン二十九日發國通】駐英ドイツ大使館附海軍武官エルウイン・ワスネン大佐は二十九日正午英海軍省にチャトフイールド提督を訪問、口頭を以て近く開催の英獨海軍會談の議題に關しドイツ側の提案を傳達し、且つ右會談のためヒットラー總統が五月ロンドンへ特派する代表の氏名を傳達するところあつた、ワスネン大佐の傳達せるドイツ代表顔觸れは左の如し

フオン・リツペントロツプ氏、シユスター海軍少將、キデタレン大佐、ワスネン大佐

右の諸氏は何れも大戰當時の獨海軍首腦部で活躍せる名將揃ひで、如何にヒットラー總統が英獨會談を重視してゐるかゞ窺はれる

英公債崩る

【ロンドン二十九日發國通】ロンドン市場では二十八日午後に至つて政府公債の著しい低落を示して軍事公債等はこゝ數週間に亘る騰り歩調で得た値上りの約半分を一擧にして失つたといふことである

それはドイツの海軍擴張計畫が暴露したためで、イギリスの軍事費がそれによつて一層增加するのではないかとの懸念が多分に影響されたためと見られて居る、しかし一方これに反し一般軍需工業株は强調を呈しその値上りは特に目立つた

米艦隊攻防演習展開 太平洋上に出動開始 リ司令長官の進發命令下る

【サンペドロ二十九日發國通】久しく太平洋岸に待機中であつたアメリカ艦隊の精鋭一五三隻は愈々二十九日拂曉母艦ペンシルヴアニア號上リーヴス司令長官よりの進發命令に接し、サンペドロ、サンヂエゴ兩根據地を出發艦首を並べて明けきらぬ太平洋上に出動を開始したサンペドロ根據地からはカリフオルニア號を先頭に超弩級主力艦十二隻以下戰鬪艦隊の精鋭が司令長官レーニング提督指揮の下に堂々海上を壓して進發、サンヂエゴよりは世界最強を誇る潜水艦隊が司令ジエンセン大佐指揮の下に何處へか出動した所謂「想定第十六號」に基く演習計畫は各艦隊司令官に交付され愈々五月三日から前後一月半に亘り北はアリューシャン群島から南はハワイ群島ミツドウエーに及ぶ五百萬平方浬の三角洋上空軍四七七機參加の下に世界海軍史上空前の立體的攻防演習が展開される筈である

注目に値ひする 米國の海軍大演習 北太平洋を舞臺として 大規模な戰鬪計畫

けふから開始

北太平洋を戰場とするアメリカ海軍大演習はいよいよ五月一日から大規模に開始される、統監はリーブス大將、參加する艦隊は南軍と、假想敵である北軍の二艦隊に分けて、南軍はアメリカ海軍御自慢の進攻作戰をとる戰鬪艦隊(司令長官ハリス・レーニング提督)と索敵艦隊(司令長官アーサ・セブバーン提督)の聯合無敵艦隊で之には新改裝成つた戰艦ミシシツピ(三三、一〇〇噸)を始めペンシルバニア、アイダホ、ニューメキシコ等おなじみの戰鬪艦十四隻、大巡洋艦チエスター號以下索敵艦隊十四隻、それに有名なレンヂャー航空母艦その他海上の精鋭一五七隻更に空軍部隊四八〇機を網羅して既に根據地をハワイ、ミツドウエー附近に構へてゐる

是に對し北軍は例によつて潜水部隊(司令官コール少將)及び根據地部隊(司令官ペッテルギル少將)を假想敵とし、アリューシャン群島附近を根據地としてゐる、これが五月一日リーブス大將の命令一下太平洋上に時ならぬ海上戰の火蓋はきつて下されるのだが、その經過は南軍—つまりアメリカ艦隊は決して敗けないといふ豫測のもとに、東太平洋上五百萬平方浬の海上圏内を舞臺として、對岸の〇〇國に睨えよがしに、まづ前哨戰は四月二十九日を期して一齊に出動開始となる、北軍は南軍の豪華版に比しては比較もならぬ貧弱な武力をもつて、アラスカ方面から南下するそこで萬能の武力?を備へたオールアメリカ艦隊(南軍)はこの南下してくる潜水部隊、根據地部隊を一氣に粉碎してアラスカ沿岸を衝き破らうといふのである

此の大演習は演習計畫の性質から見ても明かにワシントン條約を廢棄した日本に對する或る種の示威運動に過ぎない、アメリカ海軍當局では、大演習發表と同時に「アメリカの艦隊は二千浬以内は絶對に日本領土に接近しない」と證明しながらも實際では最大距離でさへ、二千浬も接近してゐるし、北軍の根據地であるアリューシャン群島の北端アツツ島はわが千島列島に接近してゐること僅か七百浬であり、これでは日本の海軍當局も大いに警戒し、注目せずばなるまい、問題はハワイ、ミツドウエー方面といふよりも、わが、日本の頭上—北の生命線に彼等が觸手するか、しないかにある、リンデー夫妻が、濃霧の北洋を侵して遙々空の日米親善やらをはかつたり、逆に、パングボーン等が日本から北太平洋横斷飛行の壯圖をなしたのを見てもとにかく不斷の濃霧と不斷の荒濤に鎖されてゐる北太平洋が日米兩國から見て國防上最も重大な鍵を握つてゐるのは當然である

アメリカが、ワシントン會議で北太平洋方面—アラスカ、アレウト列島等に對する軍事上の設備に對し、何らの制限も受けてゐなかつたことは、太平洋制覇をめざすアメリカにとつて何よりの事だつた、アラスカのセワード半島の南岸にあるノームは有名な米海軍航空の根據地であり、無線電信局もあつて、北太平洋航空路の起點でもある、また、アラスカに續くアリューシャン群島のウナラスカ島の東岸にあるダツチハーバーも亦米海軍の根據地であり、各々軍事設備がほどこされてゐる、今度の大演習はこの地點をまづ北軍の占領地と見做しこれより前哨戰は海に空に開始されるのであるが、實際問題として半永久的北太平洋高氣壓の絶えない魔の北洋で、どれだけの戰鬪成績を擧げ得るかに全幅の興味があるわけである

軍縮會議の前途

獨、蘇兩國參加せば 事情は愈よ複雜化 我海軍成行を重大視

【東京二十九日發國通】海軍々縮問題はロンドン豫備會商が昨年十二月末事實上決裂に近いものに陷つて以來停頓狀態をつゞけ今日に至つてゐるが、歐洲政局の動搖は更にその前途に暗影を投じ、英國は同會議にドイツ、ソ聯を參加せしむべしとの意を明らかにし、米國は會議を延期すべしとの口吻を洩らしてゐるやに傳へられてゐる等相當複雜化して來たので、我海軍ではその成行を重視してゐるが、今最近の情勢を綜合するに左の如くである

一、歐洲主要國海軍の現有保有量は英國百二十五萬噸、フランス六十六萬噸、伊國四十二萬噸、ソ聯二十一萬噸、獨十一萬噸であるが、ドイツの新艦に對してソ聯は老朽艦が多いので實勢力は伯仲するものである

一、而してドイツはその海軍再軍備を英國の三割五分(約四十四萬噸)を確保せんとしてゐるが英國がこのドイツの要求を容れゝば北海方面における勢力はドイツより低下する恐れがあるので、この要求に對して恐らく拒絶するであらうが、空軍その他の關係上一割五分程度は容認せざるを得ないであらうといはれてゐる

一、ドイツ再軍備を極度に恐れてゐるフランスはドイツ海軍の增大についても極力反對を稱へ、若し英國がドイツに對して二十二、三萬噸程度の保有量を容認することになれば、勢ひこれに對抗し得る軍擴をなさんとしてゐる

斯くて英國が傳へられる如く獨蘇を軍縮會議に參加せしめんとすることが事實とすれば、一にその苦境を打開せんがためにするものであると觀られるが、之が成行如何は歐洲政局に重大影響を齎すは勿論、軍縮會議の前途を左右する鍵とみられる

佛の外交工作活潑 蘇聯との相互援助條約の外 伊と空軍條約を締結

【パリ二十九日發國通】パリ駐箚ロシア大使は二十八日午後五時ラヴアル佛外相を訪問、佛ソ相互援助條約案につき二時間半に亘り最後的協議を遂げた結果、兩國代表の意見が完全に一致し、いよいよ假調印を見るばかりとなつた、ラヴアル外相は本日閣議に報告して正式諒解を求めた上、多分五月一日假調印を見るものと思はれる、なほ別報によればフランス政府はロシアとの援助條約の外にイタリーとの間にも空軍援助條約を締結の必要を痛切に感じこのため航空大臣は來月九日か或は十日ローマを訪問する事になつたといはれるが、何れにしてもドイツの再軍備の宣言を繞つてフランスの外交工作は全く目覺しいものがある

伊墺洪會商 來月四日開催

【ローマ二十八日發國通】イタリー、オーストリー、ハンガリヤ三國政府は五月四日よりヴエネチヤにて會商を遂げ、ダニューブ會議に臨む三國政府の方針を打合せる事に決定した、伊側スヴイッチ、墺側ワルデネツク、洪側デンヤマ三外相が出席するものと見られてゐる

北支の人心安定 對日感情も良好 殷同氏昨日入京語る

【東京三十日發國通】北寧鐵路局長殷同氏は三十日午後二時東京驛着富士で入京帝國ホテルに入つた同氏は觀光會議終了後約一ヶ月滯京し外務、軍部その他各方面を歷訪、日支關係の現狀に即し率直に意見の交換をなす筈である

【東京三十日發國通】三十日入京した殷同氏は語る

觀光會議終了後も約一ヶ月滯在し政府、軍部、財界各方面の人とも會つて意見を拜聽する積りである、最近支那も廣田外相の眞の協和外交には大賛成で排日貨の取締りは蔣介石氏等政府の人々の力によつて着々實効が擧り排日教育に就いても教科書の改訂その他の點につき準備より實行に移されてゐる有樣で北支の人心も安定し且つ又對日感情も一般的に極めて良い、上海同業組合の排日決議の事實上兩國親善が出來れば自然解消するやうになると思ふ、塘沽停戰協定も時局の安定、事態の推移によつて恒久的な政治協定に變へるのが良いと思ふ、さすれば政務整理委員會の如きももつと軍細化されねばなるまい、僕が北平政務整理委員長になると云ふ事を聞くがそんな事は無い、黄郛氏も五月初には莫干山を下つて南京に赴き蔣介石氏と打合せ北平に歸ると考へる

哈爾哈事件の交渉地 滿洲里を希望

【滿洲里特電三十日發】哈爾哈事件その後の交渉は滿蒙兩國間に代表委員および交渉地の一致を見ず一時停頓のかたちとなつてゐたが最近外蒙側より交渉地は滿洲里を希望するとの回答あり、滿洲側では大體これに應ずる模樣で、來月頃より滿蒙兩國間は代表委員を當地に派し交渉に移らん

【東京三十日發國通】南全權大使發外務省着電左の如し

滿洲國政府は哈爾哈地方の外蒙古との國境紛爭問題に關し新京庫倫若しくは海拉爾にて兩國代表會議を開催し、國境確定善後措置を爲すべく外蒙政府に提議してゐたが、外蒙側より右交渉を滿洲里にて開催したしと二十五日通達して來た、滿洲國側では愼重考慮の上回答する筈である

相生、田中兩氏 五品理事を受諾

二十九日櫻内五品理事長は臨時總會に依り新理事に推された相生常三郎、田中千吉の兩氏を訪問受諾を求めたに對し兩氏共正式承認を得たので一兩日中に關東局へ理事增員の認可申請を提出する筈

高田會頭離連

大連商工會議所會頭高田友吉氏は病氣靜養のため三十日出帆熱河丸で別府に向つたが七月末歸連豫定

うすりい丸 一日午前九時港外着に變更

あめりか丸船客(二日大連入港豫定)水谷光太郎、池田龍雄、二見松三、佐竹則義、富永弘記、李叔平

人事

▲山崎長七氏(南滿トロマイト取締役)二十九日入港はいかる丸で歸滿
▲水田準一氏(旅順工大助教授)同上
▲櫻井重義氏(大每新京支局長)同上
▲陸軍大學校戰史旅行團職員九名學生四十二名 同上來連
▲渡邊力男海軍少將(比叡乘組)同上
▲加藤茂男氏(海員組合役員)同上
▲高田友吉氏(大連商議會頭)三十日出帆熱河丸で內地へ
▲石橋米一氏(電業常務)同上
▲清水賢雄氏(滿鐵々道部次長)同上
▲大連女子商業九州旅行團一行八十三名 同上
▲奈良縣師範學校生一行七十六名同上離連
▲遞信局經理課長近藤儀一氏 歐米視察の爲同上
▲竹内德治氏(對滿事務局殖産課長)同上歸任
▲福家俊一氏 今回「斯民」社長を辭し三十日發熱河丸にて東京へ歸還
▲古野保一郎氏(大連市學務課長視學)就任挨拶のため三十日本社來訪
▲關東軍無電教習所入所生八十九名 船戸大尉に引率され三十日午後四時二十五分着列車にて着連直ちに旅順へ
▲石井貞次氏(鐵路總局鐵路學院講師)三十日午後四時五十分大連發列車にて奉天へ
▲木原楯次氏(アンドリュース商會大連支店長)同上
▲川村龍雄氏(大連汽船常務)三十日午後六時半あじあにて歸連
▲江崎重吉氏(滿鐵貨物課長)同上
▲林博太郎伯(滿鐵總裁)三十日午後八時發列車にて新京へ
▲竹中政一氏(滿鐵理事)同上

ソ聯の焦慮する不侵略條約提議で職想されるのは一八九六年(明治二十九年)例のロバノフ、李鴻章間に締結された露支密約である▲「支那政府はロシア陸軍が侵略さるゝ虞れある—日本から—地點に接到することを容易ならしめるため」▲つまり支那の領土内に東支鐵道の敷設を許すといふ條項がこの條約の骨子をなしてゐる▲當時滿洲から朝鮮まで席捲しかけた露國が「侵略される」狀態にあつたとは誰が思ふか▲ロシアによれば他國の領土内に侵入して更に近接國を脅威することは侵略でなくこの侵略を抗禦することが侵略だといふことになる▲爾來地球は半世紀を轉回しロシアはツアーリズムからソウエートと變つたが侵略の定義を換へる模樣も見えない▲條約の話は先づ此の點の根本的檢討を經た上でなければ問題とし難い▲鐵道省が航空事業を企てゝ遞信省と職限爭ひをやつてゐる▲航空事業の普及は宜いが所管が區々では眞の發達は期し得られない▲近頃流行の統制は斯樣な場合にこそ必要

第一回物價裁定委員會開催

【東京三十日發國通】三十日午後四時より外務省にて第一回物價裁定委員會を開催外務省からは來栖通商局長、滿洲國からは伊藤商務官、ソ聯からはライヴレト書記官出席一應の挨拶を以つて終り具體問題は四日ドイッチエマン書記官の來朝を見た上で協議開始の豫定

佛軍艦來港

フランス極東艦隊デユモン・デユルヴイル號は五月二日より六日迄大連港に碇泊の筈

青年學校令

【東京三十日發國通】第六十七議會の協賛を經た法律中裁判所構成法中改正外八件は五月一日より實施されるが、同時に關東州及び滿鐵附屬地における青年學校令に關する勅令外一件も實施される

天長節祝賀宴に滿洲國皇帝御親臨

日滿親善の彌榮と共に盛大な聖壽無窮の乾盃

【新京電話】天長の佳節祝賀の賀宴は畏くも滿洲國皇帝陛下御親臨の下に二十九日正午より軍司令官々邸に於て開催されたが、この日皇帝陛下には午前十一時五十分、南軍司令官、西尾參謀長、長岡關東局總長、谷參事官、鄭國務總理、津田海軍部司令官等の奉迎を受けさせられ官邸に御到着、直に南軍司令官の誘導にて階上休憩室に入らせられ南司令官、西尾參謀長、谷參事官、長岡總長、鄭總理、津田海軍部司令官に夫々單獨拜謁を賜つたが、それより陛下大食堂祝宴場に御成り正座にお着き遊ばされ、聖壽萬歲の賀宴は、日滿親善の彌榮と共に盛大にとり行はれ、デザートコースに入るや南軍司令官は天長節の祝詞を奏し、一同聖壽無窮の乾杯をなし、午後一時半皇帝陛下には宮廷府に御歸還遊ばされたが、かくて奉祝の賀宴は盛大裡に終了した

軍國の春を謳歌

新京で大觀兵式

南軍司令官が閱兵

【新京電話】天長節、國都新京、中央通りを舞臺に繰り擴げられた大觀兵式は南軍司令官閱兵の下に佐野警備司令官諸兵指揮官として勇壯なラッパの音調と軍靴のリズムに華々しく午前九時より執行された

まづ停車場前廣場より東側沿道に在京各部隊が蜒々たる長蛇の陣列を作り新京神社前には日本側各要人並に滿洲國側各部大臣次官省長級が禮裝のもとに陪觀席に居並び、中央通兩側には各小學校女學校生徒が整列するうちを

名波副官を先導に南軍司令官は悠々たる態度で各幕僚並びに張軍政部大臣張侍從武官をはじめ來京中の各軍管區司令官等いづれも春駒に跨がり莊重なラッパに送迎され乍ら閱兵式を行ひ、終つて南軍司令官は神社前に佇立の横隊大分列式を觀閱する、堂々たる步調、劍光帽影燦然とまこと軍國の春を謳歌するうちを空にもまた精鋭爆擊機の大分列式が敢行されまさに春の大地と春空に國民的感激の一瞬を味はせる、かくて最後に自動車部隊の分列式を終り、こゝに天長節を壽ぐ國都における軍國圖繪の閱兵は午前九時五十分幕を閉ぢた

日滿官民の合同祝賀會

公會堂で開催

【新京電話】新京における天長節の佳日は式典に祝賀會に官民をあげて壽ぎ奉つたが新京神社においては午前八時より約三十分に亘つて祭典を執行、一方日滿官民合同の記念祝賀會は午前十一時より記念公會堂において約三百名參集のもとに盛大に行はれ

まづ定刻君ヶ代の合唱の後川村總領事の祝詞朗讀あり最後に武田地方事務所長の發聲で萬歲を三唱散會した

一方軍司令官官邸においては滿洲國皇帝臨御の大賀宴のあと午後三時より日滿文武高官多數を招き盛宴を張つた

皇帝御訪日記念祝賀會

凌源で開催

【凌源】曩に御訪日遊ばされし滿洲國皇帝陛下には恙なく重大使命を果させられ二十七日無事御歸國遊ばされたので、此の世界史上に比類なき兩帝國の親善關係を壽ぐ一般に喜びを共にすべく凌源縣公署主催日滿合同祝賀會を御歸國當日を卜し午前十時縣公署廣場に於て開催し、引續き日滿小學生の旗行列をなし各戶は國旗を掲揚、夜に入り慶祝燈を揭げ奉祝氣分を横溢した

延吉の市街美化を圖る

【延吉】間島省公署土木科では曩に延吉市街の美化を計るべく先づ市街各大通りの兩脇に白楊樹若木約一千本を植樹したることは既に所報の通りであるが、最近又復之が各大通りの路面整理のため延長約三千メーターの街路にバラスの撒布を實施したが全市民は一齊に喜んでゐる

朝鮮一の燈臺

羅津灣頭につくる

【羅津】羅津灣頭を明くし日本海の湖水化に備へる爲め朝鮮總督府遞信局奧田技手一行七十名は十九日羅津灣頭の大草島に到着し、朝鮮一の燈臺工作に着手した

本工事は全部遞信局の直營工事で小草島、松島、五龍岩の四ヶ所にはアガ式燈臺を本年七月十五日迄に竣工させ、十一月二十日迄には大草島に無線方位信號所及霧信號の新設工事を完成させ、朝鮮一の燈臺は大草島の突端に本年より起工し來年度末迄には竣工させる豫定であり、豫算は二十五萬圓の二ヶ年繼續事業で本年度の工事豫算は十五萬圓である

總局の慰安列車

愈よけふ奉天を出發

【奉天】鐵路總局の慰安列車はいよ〳〵五月一日午前九時十五分奉天驛を出發し大鄭線、大虎山を振り出しに同線、平齊線、齊北線、濱北線、拉濱線の各沿線八十六日間の慰安の旅につくが

總局福祉係では廉賣品各種、活動寫眞、醫療器具、蓄音器等を備へ準備萬端整へてゐるがこの慰安列車は日用品廉賣醫療面白い餘興等があるので沿線從事員は勿論愛護村民から非常に歡迎されてゐるので本年も多大の成果をあげるものと期待されてゐる

拉濱線で第一回を終り引續いて京圖線、奉吉線にも運轉することになつてゐる、なほ奉天驛出發の際は奉天驛において一行に對し伊澤總局次長より訓示がある筈である

滿鐵慰安列車

大連を出發

トーキーや廉賣品や和洋の御馳走を滿載した滿鐵の慰安列車は一日大連驛出發、奉京線、撫順線、安奉線、連奉線の順序で巡廻するが日程は次の如くである

五月二日虎石臺、三日新臺子、四日得勝臺、五日中固、六日馬仲河、七日泉頭、八日桓勾子、九日楊木林、十日郭家店、十一日大楡樹、十二日陶家屯、十三日孟家屯、十六日楡樹臺、十七日深井子、十九日吳家屯、二十日姚千戶屯、二十一日火連寨、二十二日南坟、二十三日祁家堡、二十四日通遠堡、二十六日劉家河、二十七日四臺子、二十八日高麗門、二十九日五龍背、三十日沙河鎭、六月二日沙河、三日煙臺、四日煙臺炭礦、六日首山七日千山、八日南臺、九日分水十一日沙崗、十二日九寨、十三日萬家嶺、十四日得利寺、十五日田家

克己盡力樂天

新京地方事務所長　武田胤雄氏

◆…人間の生涯なんていふものは自分でかうと進路を決めたからとてその通り行くものではない、僕は最初外交官になる積りで勉强したのだが、中途から心境の變化を見て都市行政を研究することになつた、それから滿鐵に這入つてからだつて大抵は思ひ設けぬ椅子を與へられてる。

◆…這入直後は奉天で涉外係をやらされ、それから僕の肌合とは凡そ不似合と思はれる秘書役なんぞをやり、次で地方課の人事係主任を命ぜられたのだが、この時だつて涉外課に廻されることに略內定して居たのだつた、それを大森理事が時の人事課長中西氏に交涉して地方部に探つて呉れたのだ。

◆…そんな次第で、僕が社會に出てから後は殆ど主動的に動いて居ない、旁これらの體驗は僕をして往年の野心などを綺麗にかなぐり棄てさせ、一種の心境を打開し得たが、取り分け四十惑はずの年を超へてから晏如として現在に精進し得るやうになつた、所謂この心境なんです（この時武田氏は壁間に揭げて居る三多氏の〝克己、盡力、樂天〟の扁額を指して）

總局第一位を占め優勝楯を獲得

奉天の對抗陸上競技

【奉天】奉天Y・E・C及び鐵路總局、滿洲國の三ツ巴對抗陸上競技會は二十九日午前十時より國際運動場に於て開催された、午前中微風、絕好のコンデイションであつたが午後は風速十米砂塵を捲き時折雨さへ降つて寒さを感じ、期待された好記錄も見られなかつたしかしY・E・C、總局は最後まで接戰を續け結局最後のリレーに總局勝ち、遂に百十一點五を以て總局第一位を占めY・E・Cは百九點五、滿洲國は八十四點でこれにつゞき全競技終了後優勝チームの總局に優勝楯を授與し國旗降下式あつて午後四時二十分閉會した、三等までの競技記錄次の如し

▲八百米　1曹（滿）二分九秒二 2渡邊（總）3濱中（Y）
▲走高跳　1岡田（Y）一米七五A 2小宮（總）3任（滿）
▲砲丸投　1郭（滿）一一米四八 2大越（總）3齋藤（Y）
▲百米　1廣瀨（總）一一秒五 2宮加藤（Y）3任（滿）
▲高障碍　1山田（Y）一六秒二 2加藤（Y）3任（滿）
▲槍投　1胡（滿）五二米七六 2川野（總）3岡田（Y）
▲千五百米　1金（Y）四分二七秒 2曹（滿）3濱中（Y）
▲赤巾跳　1岡田（Y）六米八六 2宮（總）3糸永（Y）
▲四百米　1山田（Y）五三秒五 2廣瀨（總）3岩清水（總）
▲圓板投　1郭（滿）三五米七二 2大越（總）3川野（總）
▲棒高跳　1伊藤（總）三米四〇 2日根野（總）岡田（Y）
▲二百米　1小宮（總）二五秒二 2岩清水（總）3福田（Y）
▲五千米　1唐（滿）一六分四三秒 2金（Y）3濱中（Y）
▲三段跳　1岡田一三米九四 2小宮（總）3糸永（Y）
▲千米瑞典式繼走　1總局（小宮、廣瀨、岩清水）二分一一秒 2Y・E・C 3滿洲國

▲總得點順位
1總局　一一一點五
2YEC　一〇九點五
3滿洲國　八四點

8―6 撫順軍に凱歌

對奉天倶樂部野球戰

【奉天】奉天倶樂部對撫順の野球戰は二十九日午後三時半より國際（滿鐵）球場において大貫（球審）松田（壘審）兩氏審判撫順先攻で開始したが8―6で奉天惜敗す閉戰六時十五分

撫順	203	002	001	8
奉天	101	100	030	6

經過

◇一回　撫順西山、死球に出で二盜小島三振、出原の右前單打に西山生還、井ノ下左飛小寺中前安打、西山右前安打に出原生還森下二飛▲奉天針原四球、岡田三匍失に續き大橋の投前犧バントに進壘、小島三匍に針原生還今市左飛

◇二回　撫順工藤、杉谷三振、西山四球、小島二壘失、出原遊飛▲奉天山崎三匍、阿閉中飛、佐藤三振

◇三回　撫順井ノ下右翼安打、小寺中前安打、西山四球に無死滿壘となり森下三匍に小寺三壘に封殺されしも井ノ下生還、工藤の右前安打に西山も還り杉谷左飛に二死となつたが西山中堅に安打して森下生還、小島左飛▼奉天香川三匍、針原三前內野安打岡田の三匍野手トンネルして針原も二進、大橋の中前安打に針原一壘生還、小島針原中飛

◇四回　撫順出原一匍、井ノ下投匍、小寺二匍失西山の遊匍に小寺三壘に走つて刺さる▼奉天山崎遊匍、阿閉の投匍を投手ハンブルして生き、佐藤右前に安打香川二飛針原中前安打に阿閉生還佐藤この間に三壘をついて捕手よりの好投に刺さる

滿洲側勝つ

日滿ラグビー

南大將胴上げ

天長の佳節・大使官邸で散らぬ櫻の祝賀宴

日滿融和の春

【新京電話】春ぐもり、鐘でもガアーンと聞えれば中分は無いのだが、國都新京は何分花にはまだ遠い、天長の佳節、全權大使官邸で行はれた大祝賀宴氣分だけはあらはさうと庭內一杯さくらの造花、チラチラ散つて來ないところに風情があると負けおしみのつよい新京人に、造花のさくらが顏まけの態

◇…豪快な南御大の朗笑が參集した日滿官民の間に溶け込んで派出な園遊會氣分をサッとひろげる、謹嚴な西尾參謀長が造つたお魚釣りで興がれば、ガブ〳〵呑んで野天の酒ですつかり「櫻音頭」に早變りの士官連中、この日ばかりは參謀肩章が邪魔つけだ

◇…滿洲國の張實業部大臣の瀟洒なスタイルが丁交通部大臣の肥滿した體とよい對照、その間生き〳〵、街の美妓連がキャッ〳〵と走り廻る

◇…南大將、この場だけは例の大ぶりな擧手の禮もはぶいて「おい一杯いけえ」と幕僚に杯を渡しつゝ、あゝまさに軍國の春や春である、トタンにワッと起きる歡聲、勢ひづいたお客さん達はおらが大將南さんをワンサ〳〵とかつぎ上げたものだ、そして萬歲々々の音頭のうちを胴上げが行はれてゐるのだ

◇…かくて日滿軍官民渾然とした融合のうちを散會したが、樂しき泣きさうだつた春ぐもりは午後五時頃からシトシト雨となつて來た

哈爾濱の復活祭

エミグラントの信仰をこめ夜を徹して行はる

【哈爾濱】哈爾濱名物の一つ＝白系ロシア人の復活祭は四月二十八日から向ふ一週間行はれることゝなり、各ギリシヤ正敎寺院は二十七日夜からイルミネーションを點じ夜を徹して鐘を打ち鳴らし神火を貰ひに集まる善男善女は中央寺院やソフイヤ寺院から列をなし夜の町を飾つた

復活祭は白系露人にとつて一年中最も盛大な祭で老若男女の別なく春の裝ひに着更へて互に家庭の訪問をする「神は蘇り給へり」と三度接吻する古い習慣もエミグラントの間には今尙行はれてゐる

祖國を追はれ東北政權の壓迫を受け忍び難い苦難を嘗め遂に王道滿洲國の庇護の下に十何年振りかで天日を仰いだ彼等の歡喜は他所目にもいぢらしい

北滿に於る白系露人の宗敎生活はソ聯政權の進展に依つて幾度か脅かされた、滿洲事變の起つた昭和六年初頭にはソ聯政府に遠慮した東北政權が露骨に之等

團體往來（廿九日）

▲滿鐵婦人社員旅行團八七名　四〇六列車來奉一八列車で大連へ
▲大阪モスリン宣傳視察團一〇名一六列車にて過奉大連へ
▲鮮人移民團五〇名　三列車にて來奉
▲殖產銀行宣川支店員一二名　七七列車にて撫順へ
▲宮崎縣延岡中學生五〇名　七列車にて來奉二一列車にて新京へ
▲奉天春日町商品館招待團五三名二四列車にて湯崗子へ一九列車にて歸奉
▲滿洲醫大學生六〇名　二五列車にて歸奉
▲宮崎縣都城中學生三八名　五一列車で來奉一九列車にて新京へ
▲奉天春日小學生五九名　六列車にて京城へ
▲京城郵便局主催團二二名　同上
▲奉天春日小學生一二六名　二六列車にて周水子へ
▲宣川旅行クラブ沙里院支部員三一名二〇列車にて來奉八列車にて沙里院へ

各地人事

▲木原中將（滿鐵顧問）遼陽棉花試驗地視察の爲め二十九日來遼同日南行
▲松村少佐（遼陽軍犬育成所長）大連に於ける軍犬協會支部聯合會に出席の爲め二十七日夜行で出發、二十九日朝歸遼
▲貴志重光氏（稅關監視犬育成所長）同上
▲沖彌作氏（軍用犬協會遼陽支部長）同上、二十八日夜行で歸遼
▲折田廣嗣氏（軍用大協會遼陽支部幹事）同上
▲長濱和一郎氏（同上）

小說　儒林外史（三）

原作　吳敬梓　譯　瀨沼三郎　挿畫　河野久

知縣が退廳しやうとしてゐる所へ、二人の訴人が入つて來た。知縣は直ぐに召喚して聽取した。一人は王小二と呼ぶ、嚴貢生の隣家に棲んでゐる者で、訴訟の趣はかうであつた。

昨年の三月頃、嚴家の門から、生れて間もない仔豚がそろ〳〵と王小二の家に迷ひ込んで來た。王小二は急いで仔豚を嚴家に送り返して來た。すると嚴家では「他人の家に迷ひ込んだ豚が舞戾つて來るなんて縁起が惡い」とて、無理矢理に彼から錢八錢を絞り上げてその仔豚を彼に賣渡した。その後仔豚は王小二の家で飼育され、百斤餘りに成長した。處が今度その豚が嚴家の門內に迷ひ込んだ。迷ひ込むと嚴家では豚を取押へて了つて返さぬので、小二の兄の王大が嚴家に乘込んで談合つた。嚴家側の言ひ分では「豚はもと〳〵この家の豚なのだ。お主が豚を望むなら、時價相應の金を持つてそしたら賣渡してやらう」といふのであつた。

王大はそんな無法な言ひ分はないと爭つてゐると、嚴貢生の伜達が出て來て、門や戶締で打かゝつて來たので、王大は腿を打折られて家に戾つてゐる……。

小二は事件の經緯を訴へ「知縣樣どうぞお裁き願ひます」と哀願した。知縣は「宜しい」と一喝して別の訴人の聽取にかゝつた。

その男は五六十位の老人の百姓風の男であつた。「手前は黃夢統と申す近在の者です。昨年の九月縣城に田地の納稅に來ましたとき金が少し不足でしたで、嚴旦那から廿兩を每月錢三分の利子で借りることにして、借用證文を入れたまゝ、金はまだ受取らずに別の用事で街を步いてゐますと、郷里の親戚の者に遇ひました。で、俺も稅金のことを話しますと、「五六兩なら今こゝに持つてゐるから、それで稅金の幾分かを納め、殘り分は次に還すことにし和睦を計る金など借りぬがよからう」と勸めて

（以下略）

家庭

もし彼氏が怒つたら
いつたん緩急の備へ

若しもあなたのよき半分が怒つたら？——あなたも一緒になつて怒りますか。それはよくないことです。以下の注意をお忘れないやうに。

ムツとして戻れば門の柳哉

大連女子專修學校々長　島田道隆先生談

それには先づ相手を怒らせないことが第一でせう。〃ムツとして戻れば門の柳かな式〃に會社で憂鬱になつて歸つて來るご主人のことですから

玄關　さきに出迎へ朗かな「お歸りなさい」を浴せて憂鬱を吹飛ばしてやることが大切です。それを出迎へもせず、おまけにこつちまでムッとしたやうな顔をしてゐるのではたいていの男は肝癪玉を爆發させることは必定です。これを男のわがまゝと思つてはいけません。男の性質の中には一種の爆發性があつてそれあるが爲に進歩發展が出來ると申していゝのですから、その爆發性を家庭以外の適當な所で出して貰ふやうにするのが何よりでつまり主婦はその

安全　瓣を握つてゐるといつていゝわけです。上手な劍客といふものは相手が劍を拔いたからつて決してすぐ劍を拔くものではありません。それと同じやうに、いざといふ場面となつても相手の鋭鋒を氣合ひ一つで逸らしてしまふ心がけを持たねばなりません。前に云つた爆發性といふことは一方から申せばご亭主は腕白坊ちやんなりといふことと同じなので、この腕白坊ちやんを取扱ふには母としての氣持を持つ事が必要でせう。相手が怒つたらこつちも怒るでは何にもならない

お母　さんの氣もちでゐればそんなことにはならない筈です經驗から云ふと奧さまは何か趣味を持つて、いつたん緩急ある時の備へにしたいものを常に考へて居ります、空氣が險惡になつたぞと思つたら、マトモに相手になるやうなことをせず蔭でたしなみの一曲でも聞かせればご亭主も何となく面目なくなるやうなものでせう。男が怒る時は理由のないことに理由をつけたがるものですからそれを一々細かく突つくことは何より禁物です

當地　の建築物はまるで桝の中に入つてゐるやうなものですから若し夫婦喧嘩の後たつた一人でそんな家に殘されると、その憂鬱さは實に耐へ難いものがあるに違ひない。一日そんな氣持ちでゐる所へまたご主人がムッとして歸つて來るのでは、夫に對して母性的なきもちになるなど出來たものぢやないでせう。そこに或るゆとりある氣持を作るといふ意味からでも奧さまがたは何か趣味を持つことが大切になります。最後に

子供　さんのあるご家庭でしたら決して子供さんの眼前で險惡な實演などなさらないやうに希望いたします（カットは島田先生）

新式望遠鏡魚點機

山の寫眞など撮る時には焦點距離四尺の望遠鏡に五本の足を付け、伸縮を自散して撮ると何哩先かが目の前となり、至極明瞭に撮れるさうです。

ビールの泡の懷しき頃
新案のジョッキー

青葉が萌えて、夕まぐれ、ビールの泡のなつかし頃となりました。ビールは冷えてゐるのと、ゐないのとでループ・ガーデンと地下室ほどにちがふ、といふので現れた新案のジョッキー、青磁色も鮮かな眞中のチューブへ氷を入れて、いつも冷く召上れ。（コップ六個付、セット十一圓五十錢）

電車の中で泣く兒
好い工夫はないか
まづ原因を確かめて下さい
反省せよ！お母さま！

電車の中で子供に泣かれるのは困るもの。何か好い工夫はないものでせうか？（大連宗教學院主事演藤浩三氏談）

子供　が泣くにもいろ〳〵原因があるわけですが單に電車の中が窮屈だから或ひは帽子がズいてうるさいからといふ時は窓にしてやるとか窓を明けて外を見せるとか、ガラ〳〵を振つてみせるとか、つまり子供が身體をのばして自由に遊ぶのと同じ效果のあることをしてやれば好いし、それで泣き止まないやうならそのまゝ放つておいても周圍の人への氣兼ねはともかくとして餘は格別大したこともありませんが、その他の

原因　に依ると看做られた時は、お母さんがたは大いに反省して頂かなければなりません。その他の原因といひますと先づ身體に異状ある時で例へば眼に疾患があるとか寄生蟲が湧いてゐるとかの場合、或ひは榮養不良から來る神經過敏の場合など、何れも子供自身に原因の內在するものですがこれと別に人前へ出たり群衆の中へ入つたりするとき一種の恐怖感から泣出す場合もあり、これらは先天性といふより

後天　的な特殊印象が子供の精神上に影響を與へてゐることが多いもので例へば小さなとき不意に驚かされたことがいつまでも印象に殘つて人に對する恐怖心を形成するといふことも少くないのです。これらは何れも注意して今後の鑑量を誤らないやうにしていたゞきたい。子供の泣き聲によつて原因を察することはお母さんとしてぜひ心得るべきことに屬しませう。單にその場の一時逃ぎとしては前述の通り子供の氣持をよそへ逸らしたり靜かにあやしてやつたりすることで濟みますが

病氣　に依る場合の如きはぜひその原因を極める必要があるわけです。

メーデー

けふ

けふはメーデー。これは全世界勞働階級の國際的祭日です。メーデーの起源は千八百八十五年、全アメリカの勞働者が團結して八時間勞働制の實施を要求し翌年の五月一日に一大デモンストレーションをして天晴れ成功をしました。その記念日です。日本では大正九年五月、東京の上野公園で開催したのが始まりで今やメーデーは全國の行事と擴まり、この日は勞働者の團結と意氣の喊聲を各地に聞くのです。悲壯凄烈なお祭り氣分は、あらゆる年中行事のうち最も特異なものといはねばなりません。

印の細部につまつた印肉は
かうしてとります

印の　細部に印肉の詰つたのはどうすればとれるでせう。これを爪楊枝で突ついたりすると反つて固まつて來ます。水晶、水牛、木判などなら揮發油に浸したブラッシュでこすれば簡單に取れるものです。但しゴム印は石鹼水で洗ふべきで、これは揮發油を用ひると一年の壽命も一月になつてしまひます。印肉は大體色素をパンヤなどに含ませ油で煉つてあるので、揮發油がこの油を溶かすからです。印肉にはいろ〳〵良否があつて、悪い印肉は

書畫　などの捺印には使へません惡いのはハンケチ等に捺して見ると二時間以内に油がにじみ出して來ます。又同じ重さのものを較べて見ると良いものほど容積が小さく、肌目が細かく、油が少いものです。印肉にはすべて手藥のやうなものが入れてありますが、是は惡いのになるとモグサで一般にパンヤ、よいのは紙の原料たるかうぞを用ひてあります又肉は腐敗せぬ限り古くなつたものほどよいので、良い肉と惡い肉では光澤つきが違ひ、水晶などは惡い肉では油が多いため滑つて全くつきません。

色素　は日本産が最上なのですが高價なため多くドイツのものが使はれ、次いで支那になつてゐます。印材は實用としては水牛をお勸め出來ます象牙は細いものを彫るによく、水晶の印は體裁だけのものです。（二葉彦平氏談）

飛行機心中

サロン

尖端新型飛行機心中、處は瑞西……カール・リーデル君は、ラウゼンの村の小學校の教員かねてチューリヒの菓子屋で働いてゐるアントアネット・ヨエリ孃と深い仲とは村中の評判。所が好事魔多し、リーデル君は公金費消の嫌疑で突如當局の召喚を受け種々訊問された。轉ぎ込んだリーデル君は裁判所から出ると家には歸らずその足でヨエリ孃をさそひバーゼル飛行場に現れ、仲良くお茶をすゝり散々近所のお客に泡を吹かせた揚句、旅客機空のタキシー一臺を雇ひ入れ、プロペラーの爆音も高らかに大空さして飛び去つた。所が飛行機がラウゼンの村の上空に差かゝつたと見るとヨエリ孃は旅客機の窓を開けると見る間に眞逆樣……リーデル君もその後を追つて……見る間に二人の姿は見えなくなつて了つた。といふ次第です。

ダリヤの手當法
かうして下さい

球根の植込を終つたダリヤは芽が二、三寸に伸びた頃に第一回の追肥を施します。

追肥　は油粕の腐汁を更に水で十倍に薄め、一球に對し柄杓一杯（三合）を二週間に一回、蕾が出る頃になつたら每週一回位の割で與へます。莖が成長して一尺位になつた時、枝芽を下から三、四節殘してそれから上は全部摘み取ります。七月の中旬頃に花蕾が頂きに三つ位見え出しますから中の一番大きなのを一つだけ殘し、他は摘きとつて一輪だけ美しく大きく咲かせます。この花が終つたらその頃には又下の殘した枝にも蕾が三つ位出るので、同じやうに一つを殘して置いて、それに花を咲かせます、かうして側枝も下から二節ぐらゐで、側芽を殘して上を摘み、その

頂上　に又一輪咲かせますさうして側枝の花が咲き終つたらその芽のない部分を切り棄て、側芽を成長させて花を咲かせるといふやうに一枝一花主義を守りますかうして餘分の花蕾を摘みとつてやれば十一月頃迄見事な花を見ることが出來ませう。なほ成長につれて地表から一尺毎に支柱に紐で輕く誘引しなければなりません。之を忘れると枝折れしたり風のために思はぬ災害を蒙つたりします

豆手帳

▲毛糸の腰紐　冬の中編んだ編物の殘りの毛糸がありましたら、どんな短いものでもつぎ合せてまりにして置きます。これを夜なべに二本樫で袋編みにして腰紐をつくります。毛糸の腰紐は實によくしまり、しかもすべつたり戻つたりする事がありませんから、一度しめたら少しも着くづれの心配がなくて工合の好いものです。

橋本曇齋百年記念祭

我國の電氣學史上を飾る偉大な科學者

佐々木秀光

五月中旬蘭學普及の功勞者橋本曇齋の百年記念祭が催される、曇齋名は宗吉、大阪の人、幕末に於ける醫學、電氣學、天文地理學等を始め泰西科學の凡ゆる部門につき移入の大役割を受持つた大科學者である。

今回の記念祭を施行するについては百年記念會會長伯爵清浦奎吾氏を筆頭に東京科學博物館、日本醫史學會、日本地理歷史學會、電氣協會、日本ラヂオ協會その他電氣科學に關する各學會が參加後援してゐる。

×　×

橋本曇齋は今から百七十年前、寶曆十三年、大阪北堀江に生れた、當時頑强を極めた德川の鎖國政策も、駸々たる諸外國から押し寄せる文化の浪の侵入をふせぐ事は出來ず、當時の先覺者は競つて蘭學を修め、泰西の新學問を會得しようとして、汲々たる有樣であつた。曇齋は天明四年初めて當時讀ふ所の「エレキテル」（電氣）なるものゝ實驗を見て大いに泰西科學の妙に感じ、寬政二年、二十八歲の時大槻玄澤の門に入つて蘭學を修めた、その後專ら譯書に從事し遂に「絲漢塾」を開いたが、これが關西に於ける蘭學發展の基礎となつた。

×　×

從來大阪方面でも蘭法醫術を唱道した者もあつたが、何れも他人の譯書により、また僅少の見聞を基としたに過ぎなかつたが、曇齋は自ら原書を讀破して、その學說と技術とを明瞭し實地に應用した、即ち「バルヘイン解剖書」「內景洞視」「西洋產育全書」など、いはゆる當時の人が「ふわけ」（解剖）と稱して恐れた體內の模樣を精細に記したものを公表して世人を驚かした、藥學方面では「泰西本草の研究」「製藥處方」等の著譯をなし、更に有名なドドウスの「本草學」を譯し、これを我國の實際に照し、その有無適否を訂正して斯學に一大指針を與へた。

更に驚歎すべき事は圓形球圖法に依る世界全圖を著し、各國の情勢及び天文地理物產等の說明をなし、世人に世界の現勢に關する活知識を與へた、此の地圖はその後屢々飜刻され、明治に至つて完全なものが出來る迄は中々重寶なものとして、汎く用ひられたものである、これに次ぐ仕事は電氣の研究であつた、電氣に關しては切支丹バテレンの術として世の人から恐れられたが、曇齋は「エレキテル」に非常な興味を持ち、多數蘭書の中からエレキテル關係事項を摘出して、一々これを實驗し、自ら電氣器具を新案製作した程の熱心さを示した、これを圖示說明して「和蘭始制エレキテル究理原」二卷を著し、且つその門弟を指導して雷の實驗を初めて試みた、米國のフランクリンが凧をあげて雷の研究をした事に比べると、稍や遲れてゐるがその時代としては稀に見る大研究であつた。

×　×

その研究を集めたものは電氣知識の集大成とも稱すべきものであつて、その中には曇齋自らの工夫發明に係るもの數種あり、眞に我が國に於ける電氣學史上開卷第一頁を飾る偉大な科學者である。

雨を降らす機械を發明
特許を出願中

自由自在に、然も安價に雨を降らせる機械が發明され目下カナダ政府に特許を出願して居るといふ耳寄りな話がある。カナダの東部ノヴァスコチア半島のハリファクス市の化學者ローソン・グリーンへム氏が當の發明者で彼はアイルランド・ベルファストのクインス大學の化學教授であつたが數年前に退職し以來同市で人工的に雨を降らせる研究に沒頭してゐたものである。彼は次の如く語つてゐる。

今度完成した余の發明の根本原理は別に物新しいものではなく物理學と化學に關する或る有名な學說に基礎を置くものである、この裝置によれば雲さへあればいつでも間違ひなく雨を降らせることが出來る、然も、その費用もごく僅かで一雨せいぜい二十ドルから五十ドルで濟むから農業者にとつては非常な福音となるだらう。余は目下政府に特許を出願中であるが、今夏ノヴァスコチア半島上空にて余の發明が如何に驚異的なものであるかを證明する積りだ。その證明によつて以後世界からは旱魃問題は姿を消すであらう。

あふれこれ

元氣づく彼氏

藤田嗣治畫伯

さきに頃、マロニエの春を慕ふマデレーヌ夫人をパリに歸した藤田嗣治畫伯、神戸埠頭での切ないテープの別情を、そのデリケートな指頭にたゝめて目下二科展滿洲開催の側面運動美術講演會に出演のため來滿中であるが去る二十六日、丁度大連での講演會が開かれるといふ當日になつて、畫伯のもとに、ひよつこりパリからの厚い封書が屆いたのだ、寂しい旅の空で愛するマデレーヌ夫人からの手紙を手にした畫伯、俄然嬉しくなつて、〃サア、元氣が出たゾ〃と意氣正に天を衝くばかり、そこで彼氏の元氣の泉である封書の內容といふのを覗いてみると……まづ夫人描くところの船室内の寫眞を飾るの圖、繪はがきの鉛筆書で机上にはオカッパ畫伯の裏面には赤インキで大きなハート、小さなハートで千萬言に勝るハート・オン・パレード、その上カードには自作の詩が一篇

私はお前を
こんなに愛してゐる！
流がテープを切らないで
こゝまで續いてゐるよ！

その上、カードには房々とした金髮を切つてとめてある。なる程、これぢやア、彼氏、元氣づくのも宜なる哉だ！

巖崎書伯個展
社員俱樂部で

帝展系日本畫家巖崎南海氏はその最も得意とする紙本三十點を完成五月一日より二日間、滿鐵社員クラブに於いて個展を開催する事になつた。從來紙本は絹本よりやゝ低く評價される傾きが多いが、これは非常な間違ひで古來名畫といはれるものゝ大部分は紙本であり、日本畫の眞價を味ふのも又紙本に多くの特徵があると思ふ、それだけに紙本の表現は餘程技巧の練達を要するわけである。氏は最も主幹とされるこの材料を永年の研究と練達によつて渾然として氏獨自の境地を開拓し鋭い自然觀照によつて、ふくさ紙の妙味を充分發揮してゐる、賛助出品として昨年三越に個展を開き絕賛を博せる熊本氏の小品十數點も共に出陳されこの個展に一層の異彩を添へる事になつた（寫眞は巖崎畫伯の作品）

◆學校行事（一日）▲けふから市內の各學校では始業時刻を午前八時に變更しました（二日）▲學級自治會（大正小學校）▲父兄部會（下藤小學校）

自動車式の操縦法

今迄の飛行機の操縦は上下には棒狀のステッキを左右に、旋回には兩足を用ひたものだが、之を自動車式にするため、左右は自動車の操縦車の如くし、足踏の方は、自動車のペダルの樣に、片足で爪先を踏むか踵で押すかに改造した案をアメリカの陸軍航空將校が考へました。斯くせば自動車の運轉になれた人は皮膚的に便宜であると云ふわけです。

ブックレヴュウ

吉林事情（吉林省城商埠地）吉林日本居留民會、三〇錢
警世（三號）大阪東成區鶴橋北之町其社、四〇錢
東京パック（五月號）東京豐島巢鴨七其社、二〇錢
農業の滿洲（四月號）大連常盤町滿洲農事協會、三五錢
政經評論（五月號）東京京橋寶町其社、三〇錢
石楠（五月號）東京中野西町其社、五〇錢
祖國（五月號）東京杉並井荻學苑社、二五錢
短歌研究（五月號）東京芝新橋改造社、六〇錢
改造（五月號）東京芝新橋其社八〇錢

俳壇次回課題

雲雀・山吹・春の海
五月十日締切
句數自由・住所姓名明記
東京・牛込・若松町八二　島田青峰宛
封筒に「滿日俳句」と明記のこと

心持ち良き安眠を

頭が重く不眠の苦みも 腦髓の榮養をよくすると 快ろよく安眠でき 頭が輕く氣分朗かとなる

夜分讀書したり考へごとなどしてから寢ると、どうしても眠むりに就けず、漸くウツラ／＼と眠むつても、惡夢に襲はれたり、夢精などして、翌日は頭が重く朦朧として根氣なく眼の力も弱く、イヤ／＼ながら仕事をすると、だん／＼腦神經が衰弱し、頭がボンヤリして記憶力思考力が惡くなるが人の成功優勝は一に腦力二に努力と云はれ、頭が惡いと沈着と統一を失つて、知つて居ることも惘忘れしたり、良い考へや判斷ができなかつたりして、一生懸命の努力も役に立たず失敗するから頭を多く使ふ程、充分に安眠することが最も必要て、充分に安眠熟睡ができると、短時間寢ても眞に腦が休養せられ疲勞を一掃し新らしい元氣を生じて翌朝は迚も頭の工合がよく、仕事も能率が思ふ樣に進捗するが神經衰弱て不眠に惱む人が、貴重なる滋養强壯劑の養命酒を少し宛愛飲してゐると、自然と快ろよく安眠ができるので、頭が輕く氣分爽快となり、記憶力を增進し根氣が强くなるので、實驗者は口々に是は大變良いものであると感心し、非常に評判であるから、此際試めして御覧なさい成程と首肯かれるてせう。

眠むれぬ惱みから 今は救はれ感謝に滿て

群馬縣 井澤八郎

私は心配から神經衰弱となり、常に頭が砂でも詰められた樣な氣持ちで重く、少し仕事でもすると、頭がボンヤリして根氣なく、眠氣がして身體が倦く、それでゐて夜分は後頭部がポカ／＼して頭がサエどうにも寢就かれず、本當に惱みました、フト或日紙上にて養命酒を知り、疑ひながら藥局より買求め、朝晩二回宛飲んで居りますと今迄倦かつた身體が引締り活氣がでゝ食慾も進み、氣分が爽快となり、夜分はいつとなしに寢就かれて朝迄、グッスリ安眠できる樣になつたので、頭も輕くなり益々元氣がついて、今では一日中仕事が面白く樂々できる樣になり、全く養命酒に感謝して喜びの日を送つて居ります。（九年十月廿七日受付寫眞は御本人姓名は假名）

輸送列車を停め ソ聯側から抗議

又も引揚に悶着

問題は北鐵協定備考の解釋の相違から

一從業員も乘車せず

【哈爾濱特電三十日發】舊北鐵ソ聯從業員の引揚げに關し舊北滿洲里における三十一日（この日を境に舊北鐵は從業員の給料を三割引下げ、退職手當計算は一年を一月にしてゐたものをこの時以後半月に改めた）以前から勤務する者にも一年を半月として計算すべきものと看做してゐるのに、ソ聯側は同日を境に二樣の計算方法を用ふべしとなし、一般の退職手當支拂上の常識に反する殺關手續不履行のため悶着を起したが、またまた退職手當の計算および子女年金支拂問題でソ聯側から

抗議を 出し、四月二十九日哈爾濱發のため用意されたソ聯人引揚列車には從業員一名も乘車せず、引續き三十日一列車の豫定であつた歸還輸送列車は無期延期するのやむなきに至つた、問題の内容について仄聞するに讓渡協定第十一條備考につき解釋の相違を惹き起したもので、滿洲國側の見解では千九百三十年十一月

國側は年金支拂について大いに讓歩した一面、子女年金は支拂はないことにしてゐたところ、ソ聯側は北鐵の慣例により之をも支拂を要求して來た、一方

鐵路局 は條約上の問題は後廻しとし、將來支拂追加の必要ありと決定した場合は後日の受取人を指定しておくこととし、歸還輸送は豫定通り實行すべきものと主張したが、ソ聯側はそれをも承知せず輸送中止のまゝ對立してゐる

するとて滿洲國側が讓らなかつたところ、ソ聯側は從業員引揚を中止して對抗した、子女年金についてては協定には規定はないが、滿洲

濃霧と突風

淸水機遭難の原因

【安東電話】淸水操縱士遭難の時計が午前八時三十分を指して止まつてゐることは遭難の時刻を指示してゐるものとされ、該時刻は當然新義州へ到着してゐなければならぬ時刻であり、從つて大孤山附近で稀な濃霧や突風に惱まされ相當の時間濃霧切拔けに苦鬪した擧句、大連方面へ引返さんとしたが遂に力盡きて今回の遭難となつたものと見られてゐる、なほ機體の碎破されてゐる點については突風に出會はして空中分解したのではないかとの説も唱へられてゐる

兩氏の遺骨

けふ京城へ

【安東電話】發見された遭難旅客機搭乘の兩氏の骨片は一日午前飛行機で淸水飛行士夫人と共に京城に向ふ豫定である、なほ遭難現場は搜査を續行、碎破された遭難者の發掘並に空中搜査を續けてゐる

櫻のあと・もう藤……きのふ電園にて

けふ結核豫防デー

パンフレットにポスターに 宣傳マッチの活躍

滿洲における結核豫防のために多年同病豫防のために盡瘁して來た關東局内滿洲結核豫防協會では今一日を本年度の豫防デーとして各支部を督勵し徹底的宣傳工作に努めることになつてゐるので、大連署内同支部でもパンフレット一萬八千冊、宣傳マッチ一萬個、ポスター一千枚、宣傳ビラ一萬枚を作製し小學校、女學校生徒全部にパンフレット、宣傳ビラを配布し、一般市民にはマッチ、ポスター等により徹底的に結核豫防知識を普及する筈である、なほ午後五時より南滿保養院長速藤繁淸氏が〃官民協力して結核を撲滅せよ〃といふ演題で約一時間に亘り講演がなされる事になつてゐる

打撃王高須君 賞盃を授けらる

きのふ本社で授與式

滿洲電信電話會社總裁山内靜夫氏寄贈にかゝる關東州野球大會の最高打撃率賞盃は既報の如く六割六分七厘の高率を以て高須滿俱新主將（滿鐵々道部チーム所屬）の獲得するところとなつたので、三十日午後一時より本社樓上主幹室において、田中電々文書課長及び米野本社編輯局長、高橋事業部長以下社員多數列席の上、細野本社主幹より右最高打撃率賞盃を高須選手に授與した（寫眞は賞盃を受けた高須選手）

後藤映範出所 病軀を抱へ謹愼

すぐ九大病院へ

【東京二十九日發國通】假出所の恩典に浴した五・一五事件の陸軍側被告元士官候補生後藤映範氏は健康勝れず憔悴した蒼白の面持で出迎へのため上京した實兄の九州帝大醫學部副手隆範氏に伴はれ、二十九日午前十時三十分東京驛發福岡に向つたが、同人は一切語るを避け、實兄隆範氏が代つて左の如く語つた

弟は私にも何も述べません、今日は天長節ですから、明治神宮にも參拜し、犬養閣下の墓にも詣でなければならないのですが謹愼又病氣の身ですから一切を省いて、これから直ぐ私の勤める九大病院につれて行き、診療の結果治療方法を決めます、田舍に歸つて淸淨の空氣に觸れ健康體になつた上で本人も將來に對處するでせう、容體は診察した上でなければ判りません、以前より餘程やせました

埋骨報國運輸

宣誓式行はる

國際運輸會社今年度新採用社員中

國際的箱師？

日滿連絡船に跳梁

熱河に、うらるに、盜難しきり 水上署つひに憤起

旅行シーズンの折から最近日滿連絡船内に箱師が跳躍し、旅行者に非常な恐怖を與へてゐる――二十八日出帆の熱河丸が去る二十三日入港の際、二等乘客の大塚忠夫君（三）が所持のトランクを手荷物扱ひとして委託したところ、上陸後待合所

玄關口 の手荷物受渡所に受取りに行くと、右のトランクは行方不明となつて紛失してゐた、同人は新京の大同學院に入學のため來滿したもので、トランク中には東京帝大の卒業證書、高文行政科合格證書等のほか戸籍謄本並に井上、津田兩中將宛ての紹介狀等が在中して居り同君はすつかり悲觀してゐる

水上署で取調べの結果、右トランクは船中で何者かに竊取されたものと見られるが、去る十五日にも同樣の手口によりうらる丸で關東の滿電主計課武藤勇氏（二六）が船中においた赤革トランク一個を竊取されたことがあり最近かゝる船内における盜難が頻々として起り、既に本月に入り數件に達してゐる

これは日滿連絡船に乘り込んで日滿を股にかけての國際的乘車師の仕業と睨まれ、水上署司法係では犯人逮捕に躍起となつてゐるが、大阪府廳でもこの

船中の 盜難續發に鑑み從來乘客は上陸の際トランク類をドア外廊下に並べて置くが、その際竊取され易い危險があるので、この點につき當局をも各航に對し警戒方を移牒した

移動見本市船

けふ大連入港

商人の乘船を歡迎

既報の如くポーランド輸出協會主催の汽船ダルダス號による海上移動見本市は目新しい方法として時節柄注目されてゐるが、いよいよ同船は一日未明入港することになり、在哈ポーランド領事ザレスキー氏は三十日大連商議を訪れ、在連邦滿商の來船斡旋方を依賴して來たので、同商議では直に市中約二百名の商人にその旨通達した、當日は一般商人の觀覽も自由で、當日の見本品は左の如くである

ポップの實、食糧品（肉の上品）織物（毛もの、羊毛もの）毛布、雜品、毛糸（梳いたもの）鹽化アムモニア、爆發可燃性材料

ボーリング用パイプ、水道管、特殊パイプライン（配管）針金用ロールドチテイー、商業用スチール、鐵板、亞鉛、亞鉛引鐵板、琺瑯引鐵器、鐵製衛生設備類、衛生器具、紡織機、家具類、茶箱、紙

全滿軟式野球

大連豫選會 近づく

本社後援、玉澤運動具店主催の全滿ラッキーボール軟式野球大會大連豫選會は愈々五日より擧行するが、參加申込受付は二日午後四時を以て締切るに付希望者は左記規定に基づき至急申込まれたしと

▼出場資格　實滿兩軍選手以外の選手を以て組織する銀行會社官衙及びクラブチームとす
▼申込締切期日　五月二日午後四時まで
▼申込方法　監督選手名並びに連絡個所を明記し會費二圓を添へ申込みのこと
▼申込場所　連鎖街玉澤運動具店（電話二一二三七番）
▼主將會議　五月二日午後六時より連鎖ホールで
▼使用球　ラッキー・ボール
▼使用球場　主將會議當日發表

醫師の妻 毒を仰ぐ

姑の虐待から

市内青雲臺五十二番地山西八重子（二三）＝假名＝さんは二十九日正午後自宅において猫イラズを多量に嚥下し自殺を企てたが間もなく家人に發見され大連醫院に擔ぎ込まれて應急處置を受けたが、皮肉にも同病院皮膚科には醫師としてその夫が勤務して居るので世間態をおそれ重態のまゝ三好病院に移し引き續き加療中であるが目下重態であると、大連署の取調べによると自宅には主人の兩親があり姑よりは日頃から虐待を受けて居たのでそれに堪へかねて此の擧に出たものであることがわかつた

大學、専門學校卒業者三十七名の講習もこの程終了し、近く奥地その他の部署に配置されるが、これに先だち滿洲埋骨報國運輸の宣誓及び武運長久祈願のため三十日早曉大連神社において桑島專務以下各重役課長及び松本社員會幹事長等多數參列の下に嚴肅なる修祓誓願の儀を行つた、式後新社員は直に旅順聖跡參拜の爲同地に赴いた

お馴染のたこま しあとる丸廢船に

代船は現在臺灣航路就航の船か

日滿連絡船として活躍してゐるOSKのたこま丸（五七七二噸）及びしあとる丸は近く廢船されることに決定、しかして今回實施の船舶助成法により同社では右兩船と鳴戸丸（二〇四八噸）との廢止による代船として六千三百噸のディゼル貨物船二隻を建造することになつた、右新造貨物船の配給航路は目下同社において嚴秘としてゐるが、大體歐洲航路に向けられるものと見られるがたこま丸、しあとる丸廢船後の日滿航路への配給船については現在臺灣航路に運航してゐる旅客船を配するとの案もあり、快速船案も目下着々研究されてゐるので、同社のこれに對する處置は注目される（寫眞はしあとる丸）

柔道家五氏

武徳會へ

關東局柔道教師伊藤、石川、三浦三氏、今里の各五段は京都武徳會の春季大會出場のため三十日出帆熱河丸で出發した

電々俱樂部

役員選任

電々會社では社員相互間の親睦修養、保健慰安の増進を圖り併せて社風の作興に資するため、さきに重役及び社員を以て電々俱樂部を組織し、既に俱樂部規定も制定したが、俱樂部活動の樞軸をなす役員を今般左の如く決定、近く活動を開始するととなつた

▽顧問―前田、中田、西田各部長、西山、八木、范各監査役、藤澤囑託將校▽評議員―本社各課長▽幹事長―井上總務部長▽幹事―瀬田人事、建部業務、園田庶務、和田主計各課長

木村洋行の倉庫を破る

二十九日拂曉市内西通三五番地木村洋行こと小倉久一方倉庫の表錠を破壞して何者か倉庫二階に侵入在庫品の寫眞機レンズ一個時價百五十圓及び小型金庫を押開け現金十七圓を竊取、金庫は塵捨場へ放棄して逃走した事件あり二十九日朝九時に至りてこれを發見、直ちにこの旨犯人搜査方を屆出た、尙金庫に犯人の指紋が殘つて居り之を手がかりとして目下嚴探中である

大連神社月次祭

一日の大連神社月次祭には氏子代參當番町春日町區の氏子、役員等參列の上午前十時より月次祭典執行終つて修祓、神樂を奉仕する、なほ當日は一般參拜者のため早朝より修祓神樂を奉仕し神酒御供物を頒與すると

北村席女將の寄附

北村席女將北村リウさんは三十日午後三時大連署保安係りを通じ國防婦人會大連支部へ二百圓、日本航空會社殉難二飛行士へ香奠として三十圓、臺灣災害見舞として七十圓、合計三百圓の寄附を申出た

本社見學

（四月三十日）▲大連女子商業學校生徒二百名（敎諭四名引率）▲奉天公學校生徒六十七名（加藤敎員外二名引率）▲帝國敎育會濱江省北滿特別區分會視察團一行十六名

外人の武勇傳

剽盜と亂鬪の訴へ？

市内紀伊町三七コンプトア商會カボット君が二十七日午後八時頃山縣通ゴロヤン商會で買ひ物をしての歸途、二十二番地先に差しかゝるや前方より二十歲位の日本人の怪漢が現れ矢庭に刃渡六寸位のナイフを突きつけ脅迫したのでナイフを握つてゐる腕をねぢ上げてナイフを奪ひ取つたが、怪漢はカボット君の隙を見て逃走した旨の屆出が山縣通派出所にあつた

不可解なことにはカボット君がこの事件を屆け出たのは事件後まる二日を經過した二十九日の午後三時頃で、而もその申立によると怪漢はブルドッグを連れた二十歲位の日本人女を連れて居たと稱して居るので、警察では或はその女を廻る三角關係が生んだ一つの芝居ではないかと見、犯人の搜査をなすと共にその外人についても更に取調べをなす筈である

年增娘の家出

市内須磨町二十二番地古中藤五郎長女ふじ子（三）は去る二十八日朝八時頃家人の隙をうかゞひ赤皮製トランク一個、柳行李二個及び貯金通帳百圓を持つて家出行方不明となり搜査を願出た

どんだ俄大盡君

伯父の衣類を盜み出して 逢坂町で大浮かれ

三十日午前二時過ぎ市内逢坂町一二三樓に登樓豪遊を極めてゐる二人連の青年があつたが、その大盡遊び振りに不審を抱いた小崗子署刑事が引致取調べると、市内榮町島田某方同居島田一郎（三）村山辰夫（二〇）＝何れも假名＝と云ひ春の夜を人並に浮かれて過さんものと一郎の伯父の衣類十數點、腕時計等を入質して金をつくり俄大盡と

けふのメモ

▼社員俱樂部十年祝賀會　午後五時から俱樂部大食堂
▼高等受驗講習會　敷島町青年會學校部
▼二科展　午前九時より本社講堂及び滿鐵社員俱樂部
▼巖崎畫伯個展　午前九時から滿鐵社員俱樂部で二日間

スポーツ

◇籠球…▼大連籠球聯盟春季リーグ戰イーグル對ＹＭＣＡ戰（午後五時より）一中コート

二科展の油繪と共に入港した我が洋畫壇に有名な石井柏亭氏も大連のキャフェ街に來ては無名である。

……◇……

上陸第一日、ほこりの金州をスケッチして後、同行の田口、松本畫伯等とネオンの街に審美眼を向け、美人揃ひと云ふ評判のさるキャフェに入つたのはよいが、女給連お定まりの職業讀べとなり、案内の記者のマークが暗示を與へてか石井氏はたちどころに新任滿日編輯局長とされてしまつた。

……◇……

石井局長氏亦新聞記者口調よろしく

〃近く社でミス・マンシュウを募集する計畫、君等の顔も覺えて置くよ、手首の廻りを見せてごらん、ウン好い手だね〃

と盛んに手を握ることに成功した。

……◇……

中でも即興の小噺詭の名句が面白い――

〃春の金州藩水觀のほこりまみれの桃の花……〃

是等美術人の眼に寫つては大連の女給嬢もほろくそで〃ほこりまみれの桃の花〃と比喩され、さら大盡び、同行の士〃なーる程ネー〃と。石井局長の新俳は寫實主義です

異人劍法（69）

伊東行男
金子清之介畫

木下闇（その十）

「平馬つ」
とその顔を、憤怒に燃えたその双眸を、冷やかに、ぢつと見つめて、
「しばらく見ぬ間に、いから痩せて……、氣の毒な、大分苦勞をしたと見える」
「默れつ」
平馬は血が逆流してゐるのだつた。
「おのれを、おのれを探し求めてどんなに心魂をくだいたか、鶴屋で兄を討たれた夜、不覺にもおのれを取逃がして以來、今日までの艱難辛苦、假令天に翔り地に潜らうとも、探し出して、兄の妄執が晴らしたさに、拙者あらゆる憂き苦勞を堪へ忍んだぞ。おのれ、おのれつ……」
平馬は沸きたつ激情にかられて口惜しさうに、いつか泪さへ泛べてゐた。
カッと、濡れ耀いた瞳をみはつて、新九郎を睨みつけて、
「長谷つ」
泪に咽んだ、それは悲痛な調子だつた。
「いつぞや、いつぞやも江戸川の川べりで、卑怯にも不意に拙者に闇討をかけたのは、おのれであらう、おのれであらうが……」
「いゝや知らぬ」
新九郎は首をふつて、
「その方の兄橋尾敬助を斬つたのは、確にこの新九郎だが、その方を闇討ちにかけるなどゝは、まるで覺えのない事だ。敬助を討つたのも、酒の上とは云ひ乍ら武士の意地づく、新九郎そんな卑怯な男ではない。血迷つたな、平馬つ」
「云ふなつ、卑怯でなくば、何で逃げた。何で鶴屋を逃げ出したのだ」
「あはゝゝゝ、返り討ちにいたすのは雑作もないが、それも不愍と未熟な腕を磨くまで、立ち合をのばしたのが、平馬、その方には分らぬかつ。拙者せめてもの志しが、その方には分らぬのかつ。まだ〳〵未熟なその腕で、この新九郎を、敵呼ばはり片腹痛いぞ」
「なにつ」
思はず刀の柄に手をかけようとして、ハッと無腰に氣がついて、平馬はあわてた。
うろたへて、逆上して、滿面に朱をそゝいで、
「おのれ、不倶戴天の兄の仇、刀をとつて參るまで、卑怯に逃げかくれいたすまいぞ」
「安心せい平馬、拙者この家のおもてにいつ迄も待つてゐやう、ゆつくりと仕度をして參るがよい」
「よしつ、その言葉に違ふまいぞつ」
いきなり平馬は階段をかけあがつた。
廊下を踏み鳴らして、おのれの部屋へ驅け込んで行つたのである。
ホッと溜息をついて、新九郎は靜かに階段を降り出した。喧嘩かと、階段の上り口に集まつて來た女中達を、新九郎は手で抑へて、戸外に出て行くのだつた。
平馬が息せき切つて、ひつ返した座敷には、江川の手代、神道無念流の齋藤彌九郎が、老僕と茶を啜つてゐた。
眼の色を變へて、物をも云はず大刀をひつつかんで、そのまま飛出して行かうとする平馬に、
「待てつ」
と彌九郎が顔をあげた。
「取り亂して、何處へ行く」
「兄の、兄の仇にはからずもあひましたればつ……」
「まア待て……」
「先生つ、お止め下さるなつ」
平馬は今は心も空に、疾風の如き勢ひで、驅け出して行つたのである。